

平成31年度当初予算の概要

平成31年度予算は、「第7次上山市振興計画前期基本計画」の最終年度であり、総仕上げの年であります。特に、本市の最重要課題である急激な人口減少への対策として、子育て世代を支援するため、病児保育事業の開始や就学前の子どもを対象としたインフルエンザ予防接種費用の一部助成、待機児童解消に向けた施策を展開してまいります。また、引き続き中学生までの医療費の無料化、持家住宅建設等補助や総合的な空き家対策等を実施してまいります。さらに、本市の持続的な発展を目指して、温泉健康施設の整備とかみのやま温泉駅前広場の整備を着実に実施していくとともに、かみのやま温泉インター産業団地の整備を推進してまいります。

これらのことを踏まえて予算編成を行った結果、平成31年度の一般会計当初予算額を141億円といたしました。平成30年度当初予算額に対して1.3パーセントの減となっております。

それでは、新規事業及び重要事業を中心に説明申し上げます。

初めに総務費であります。ふるさと納税推進事業費では、特設サイトの開設等により引き続き広く寄附を募るとともに、市内事業者と連携しながら返礼品のさらなる充実を図り、交流人口の拡大や特産品のPRにつなげてまいります。

シティプロモーション推進事業費では、かみのやまファンクラブ会員向けのプロモーションイベントを開催することにより、会員との交流を図るとともに、本市の魅力を強く発信し、継続的に応援していただける体制を構築してまいります。

次に民生費であります。子育て支援医療給付費では、子どもの健康増進や子育て世代の負担軽減を図るため、中学生までの医療費の無料化を引き続き実施してまいります。

児童福祉総務費では、医療機関等と連携し病児保育事業を開始するなど、現役世代が安心して子育てができる環境を整備してまいります。

総合子どもセンター事業費では、総合子どもセンター「めんごりあ」の運営と待機児童解消までの緊急預かり事業を実施するとともに、保育所等特別保育事業費において、民間支援を含めた保育士確保に努めてまいります。

次に衛生費であります。母子保健推進費では、新たに宿泊型産後ケアや育児家事支援事業の実施、新生児聴力検査費用の助成など、これまでの施策と総合的に展開することで、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を実施してまいります。

予防事業費では、乳幼児のインフルエンザによる重症化を予防するため、就学前の子どもを対象とした、インフルエンザ予防接種費用の一部助成を新たに実施してまいります。

温泉健康施設事業費では、施設建設のための用地取得費を措置するとともに、施設の整備及び運営を担う民間事業者の公募手続き等を円滑に実施するため、専門のコンサルタントの支援を受けて進めてまいります。

市民の健康増進につなげる上山型温泉クアオルト事業費では、新たに毎日ウォーキン

グの市民参加料を無料とし、体力レベルに応じた多様な健康づくりの機会を提供することで、健康増進から介護予防に至るまで切れ目のない健康づくりを推進してまいります。

次に農林水産業費であります。有害鳥獣対策事業費では、有害鳥獣捕獲奨励金制度をより効果のある支援内容に変更し捕獲の強化を図るとともに、狩猟免許の取得・猟銃購入等に対する補助や電気柵設置に対する支援を行い、地域ぐるみで農作物被害の減少に努めてまいります。

ブランド化推進事業費では、本市が誇るラ・フランスや红柿のブランド確立を図るため、地理的表示（G I）の登録に向けた取組を強化してまいります。

かみのやまワインによる地域振興事業費では、本市ならではの資源であるワインを活用した地域振興を図るため、県と連携して実施する松沢地区の畑地整備にあわせて、ワイン用ぶどう園地及び消費拡大の取組に対して助成するとともに、ワイナリー創業に向けた支援を進めてまいります。

次に商工費であります。企業誘致事業費では、かみのやま温泉インター産業団地について、県や協定金融機関等と連携した企業の誘致活動を展開してまいります。

インバウンド推進事業費では、引き続き台湾プロモーションを実施するとともに、新たにタイに対するプロモーションを実施し、アジアを中心に増加する外国人観光客の受入強化と誘客を図ってまいります。

交流人口の拡大につなげる上山型温泉クアオルト事業費では、宿泊型新保健指導ツアーをはじめ、ヘルスツーリズム認証プログラムを基にした旅行商品の開発により、企業等の健康経営支援を切り口としたヘルスツーリズムの普及拡大によるビジネスモデルを構築し、地域活性化につなげてまいります。

次に土木費であります。道路事業費では、社会資本整備総合交付金を受けて、かみのやま温泉インター産業団地内の市道石曾根小穴線等の道路改良工事を実施するほか、橋梁長寿命化修繕計画に基づき橋梁補修を行うなど、生活道路の維持保全に努めてまいります。また、インフラ緊急対策事業として、下生居地区の側溝整備や高松地区の排水対策調査設計を実施してまいります。

都市計画事業費では、かみのやま温泉駅前広場の整備に係る基本設計を実施するほか、集約型都市構造を目指し拠点性の高いコンパクトなまちづくりを推進するため、新たに立地適正化計画を策定してまいります。

地域優良賃貸住宅供給促進事業費では、子育て世帯を対象とした良質な賃貸住宅を供給するため、住宅を整備する民間事業者に対し整備費の一部を助成してまいります。

定住促進事業費では、住宅を取得又は建築する方に対して持家住宅建設等補助を行い、蔵王みはらしの丘の市有地を購入し持家住宅の建設をする方に対して補助金額を加算するなど、一層の定住促進に努めてまいります。

空家等対策事業費では、新年度に設立予定のNPO法人「(仮称)かみのやまランドバンク」に対する支援や、協定を締結した明海大学等と連携することで、各分野の専門家が課題解決を行いながら、空家等の流通を促進させてまいります。

次に消防費であります。市単独消防施設整備事業費では、消防ポンプ自動車や消防

団ポンプ庫等を整備してまいります。また、耐震性貯水槽の整備、無蓋防火水槽の有蓋化を進め、防災体制の整備を進めてまいります。

次に教育費であります。給食センター管理費では、新たに学校給食センターの調理等業務を民間事業者へ委託し、食物アレルギー除去食を提供してまいります。

東京オリンピック・パラリンピックホストタウン推進事業費では、ポーランド共和国に対する事前合宿の受け入れ準備を進めるほか、ポーランド共和国やオリンピックとの交流事業を推進することにより、東京オリンピック・パラリンピックに向けた機運を醸成してまいります。

以上が、平成31年度当初予算の概要であります。